

Cisco Unified Communications Express Quick Configuration Tool

シスコ ユニファイド コミュニケーション ファミリにおける音声、ビデオ、および IP コミュニケーション製品およびアプリケーションは、コミュニケーションを円滑にし、ビジネス プロセスの短縮、適切なリソースの迅速な活用、およびコストの削減と収益性の拡大を可能にします。シスコ ユニファイド コミュニケーション システムは、包括的な統合ビジネス コミュニケーション ソリューションに不可欠です。シスコ ビジネス コミュニケーション ソリューションは、ネットワーク インフラストラクチャ、セキュリティ、ネットワーク管理の各製品、無線接続、ライフサイクル サービスなどから構成されます。

概要

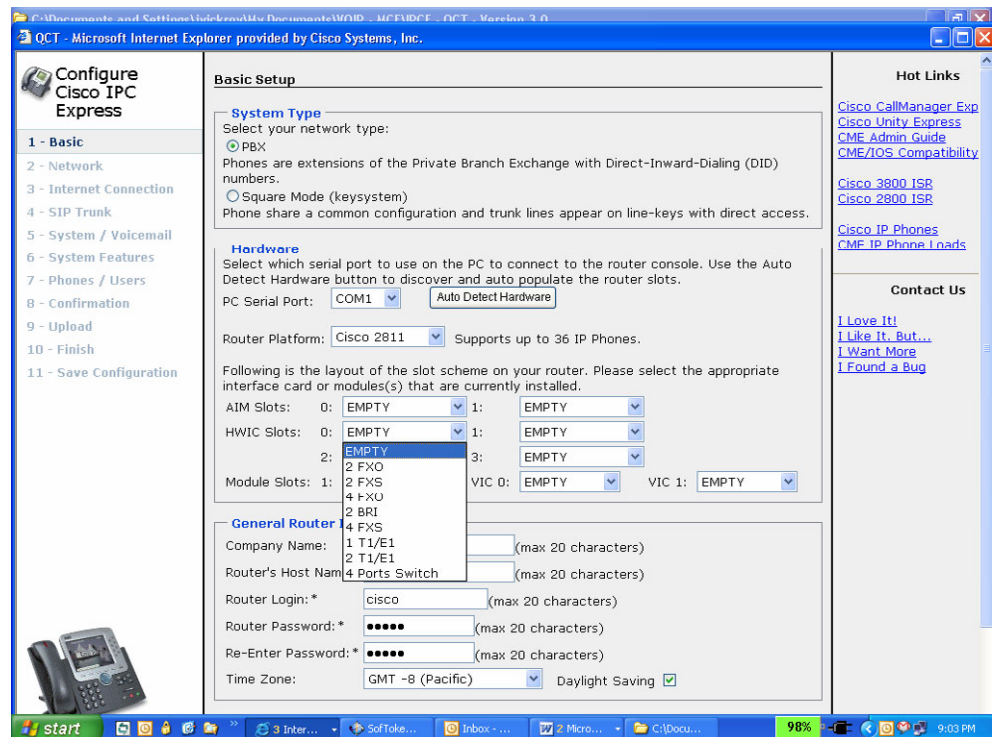
Cisco Unified Communications Express Quick Configuration Tool (QCT) は、Cisco Unified Communications Manager Express および Cisco Unity[®] Express で構成される Cisco Unified Communications Express テレフォニー システムの設定とインストールを大幅に簡素化する管理アプリケーションです。Cisco QCT アプリケーションは、HTML ベースの JavaScript プログラムであり、Microsoft Internet Explorer を使用してユーザのワークステーションで実行できます。シスコでは Cisco QCT アプリケーションをシスコのパートナーに無償で提供しています。

Cisco QCT の対象ユーザは、Cisco Unified Communications Express スペシャライゼーションを取得し、中堅・中小企業への IP テレフォニー システムの販売を主力とするリセラーです。Cisco QCT を導入手法の一環として利用することにより、シスコのリセラーは中小・中堅企業マーケットへの IP テレフォニー システムの販売を促進することができます。

機能

Cisco QCT アプリケーションを使用して、Cisco Unified Communications Manager Express および Cisco Unity Express システムを設定すると、これらの製品に組み込まれた CLI (コマンドライン インターフェイス) で同じ設定を行う場合と比較して、Cisco ISR サービス統合型ルータの IP テレフォニー ソリューションを設定するのに必要な時間を大幅に短縮できます。たとえば、Cisco QCT アプリケーションを使用すると、シスコ リセラー テレフォニー セールズ技術者は、シスコ製品に精通していなくても、Cisco Unified Communications Manager Express および Cisco Unity Express に基づく中小・中堅企業向け IP テレフォニー システム (電話台数 50 台以下) の設定を通常 1 時間以内で終えることができます。

図 1 Cisco QCT 3.0 GUI (グラフィカル ユーザ インターフェイス)のサンプル



Cisco QCT アプリケーションは、使いやすい GUI(図 1)を介して、Cisco ISR サービス統合型ルータを設定するのに必要な共通パラメータの入力を要求し、完全な IP テレフォニー ソリューションをサポートできるようにします。ユーザは、Cisco Unified Communications Manager Express の設定を、Direct-Inward-Dialing (DID; ダイヤルイン)内線による PBX(構内交換機)システムで行うか、スクエア モード キー システムで行うかを選択できます。Cisco QCT でサポートされるその他のテレフォニー設定パラメータは、次のとおりです。

- プラットフォーム自動検出機能:
 - シスコ サービス統合型ルータのハードウェア プラットフォームおよび関連するハードウェア モジュールの自動検出
 - Cisco IOS[®]ソフトウェア バージョンおよび Cisco Unity Express バージョンの自動検出
- ネットワーク設定機能:
 - Network Time Protocol (NTP; ネットワーク タイム プロトコル) の設定
 - Trivial File Transfer Protocol (TFTP; 簡易ファイル転送プロトコル) および動的ホスト制御プロトコル サーバの設定
 - 音声 VLAN とデータ VLAN の設定
 - ルータ プラットフォームのデフォルト IP アドレスまたはユーザ指定の IP アドレス
- 基本的なファイル管理機能:
 - バッチ (BAT) ファイルによるユーザおよび電話設定パラメータの一括入力
 - 各種ファイル タイプのアップロード: 電話負荷、保留音、ローカリゼーションなど

- 基本的なテレフォニー機能：
 - ユーザ名と内線番号
 - IP フォンのタイプおよび MAC アドレス
 - Foreign Exchange Office (FXO)、Foreign Exchange Station (FXS) DID、および BRI (基本インターフェイス) のトランキング パラメータ
 - E1 または T1 (フラクショナル E1 または T1 を含む) のトランキング パラメータ
 - ボイスメールの基本設定
 - 緊急電話および外線用のダイヤル ピア
 - 市内、長距離、緊急電話、および国際電話用の制限クラス
- 補足的なテレフォニー機能：
 - ポケットベル、インターホン、コール パーク、ハント グループ、および Caller ID (CLID; 発信者番号) のブロッキング
 - Cisco Unity Express 2.3 VoiceView Express および Integrated Messaging
 - Cisco Unified Video Advantage ビデオ テレフォニー (Cisco Unity Express 4.0 を使用する場合)
 - 認定 SIP プロバイダーによる Session Initiation Protocol (SIP) トランク プロビジョニング

Cisco QCT では、シスコ ルータのハードウェア設定の自動検出もサポートしているため、ユーザは、ルータにインストールされているモジュールの詳細な知識がなくても、IP テレフォニー設定をルータに導入できます。

表 1 に、Cisco QCT の機能を要約します。

表 1 Cisco QCT の機能

機能	利点
IP テレフォニー システム パラメータを入力するための使いやすい GUI	ユーザは、Cisco IOS ソフトウェアの詳細な知識がなくても、IP テレフォニー システムを設定できます。
シスコ ルータ コンポーネントの自動検出	ユーザは、シスコ ルータのハードウェア アーキテクチャの詳細な知識がなくても、IP テレフォニー システムを設定できます。
IP フォンの MAC アドレスおよび電話の種類の BAT ファイル入力サポート	IP フォンの MAC アドレスと機種を手動で入力する煩雑な作業は不要です。お客様提供の情報を Cisco Unified Communications Manager Express 設定に迅速に入力できます。

Cisco QCT の技術概要

- ルータとの通信 — Cisco QCT 3.0 は、ユーザのワークステーションとシスコ ルータ間のシリアル通信をサポートします。したがって、Cisco QCT を使用して設定作業を行うには、ルータのコンソール ポートにワークステーションのシリアル COM ポートを接続するシリアル ケーブルが必要です。
- スケーラビリティ — Cisco QCT 3.0 は、2 ~ 240 台の電話機で構成される任意のサイズの Cisco Unified Communications Manager Express のインストールに使用できます。
- バージョン サポート — Cisco QCT 3.0 は、次のバージョンの Cisco IOS ソフトウェア、Cisco Unified Communications Manager Express、および Cisco Unity Express をサポートしています。
 - Cisco IOS ソフトウェア Release 12.3(11)T6 以降
 - Cisco Unified Communications Manager Express Release 3.2 以降
 - Cisco Unity Express Release 2.1.0 以降

- ハードウェア サポート — Cisco QCT は、Cisco ISR (Cisco ISR 2800 および 3800 シリーズ)、前世代のシスコ アクセス ルータ (Cisco 2600 シリーズのマルチサービス プラットフォームおよび Cisco 3700 シリーズのマルチサービス アクセス ルータ) を含む、上記の Cisco IOS ソフトウェア、Cisco Unified Communications Manager Express、および Cisco Unity Express をサポートするすべてのシスコ ルータで、テレフォニー サービスを設定できます。

Cisco QCT の入手方法

Cisco QCT は Cisco.com からダウンロードできます。次の URL にある Cisco QCT ソフトウェアにアクセスするには、Cisco.com (CCO) の有効なログイン ID とパスワードが必要です。

<http://www.cisco.com/cgi-bin/tablebuild.pl/cme-qct>

©2007 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0704R)

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ株式会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先 (シスコ コンタクトセンター)

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter>

0120-092-255 (通話料無料)

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

お問い合わせ先